

2013年1月10日

Oasis Project

『モーニング&アフタヌーンコンサート』の開催について

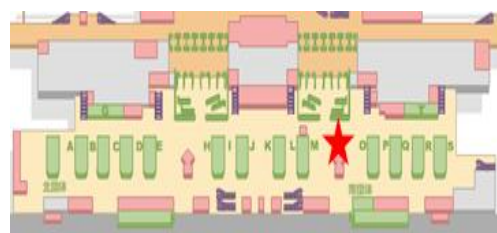
楽しさにあふれ、お客様に喜ばれる成田空港を目指して発足した『成田空港オアシスプロジェクト』。今月の『モーニング&アフタヌーンコンサート』は、1月14日(月)から18日(金)の間にかけて開催いたします。出国前にくつろぎのひと時をお過ごしください。

◆開催日時及び出演者(演奏は下記時間にて随時)

開催日	モーニングの部 (8:00~10:00)	アフタヌーンの部 (15:00~17:00)
1月14日(月)	齋藤 靖子(ヴァイオリン) 佐藤 アル美(ピアノ) 伊野 秀一(コントラバス)	吉見 梨奈(ピアノ)
1月15日(火)	石樽 仁恵(ピアノ)	海寶 幸子(箏)
1月16日(水)	米津 真浩(ピアノ)	海寶 幸子(箏)
1月17日(木)	武田 将(ヴィブラフォン) みやまさと(フルート) 伊野 秀一(コントラバス)	萩原 よう子(ピアノ)
1月18日(金)	伊藤 浩史(ピアノ)	長澤 紀仁(ギター) 岩尾 宏(ギター)

◆開催場所 : 第2旅客ターミナルビル本館3階
南側ウェイトングエリア
Narita Airport Stage “SKYRIUM”

◆主催 : 成田国際空港株式会社



【別紙】 出演者プロフィール

齋藤 靖子（さいとう やすこ）



5歳よりピアノを、10歳よりヴァイオリンを始める。
ピアノをマグルーダー雅子氏、ヴァイオリンを松江川洋子氏、長岡聡季氏に師事。
学生時代より首都圏を中心に様々なオーケストラ、室内学等々で演奏活動を展開している。

佐藤 アル美（さとう あるみ）



5歳からピアノを始め18歳まで某音楽大学教授より本格的にクラシックピアノを学ぶ。その後ジャズに転身 ポピュラーからスタンダードジャズ、ジャズヴォーカリストの伴奏など都内ライブハウス、ピアノラウンジで幅広く演奏活動中。

伊野 秀一（いの しゅういち）



チェロの専門教育を受けるもジャズの世界に魅せられジャズベーシストに転向する。演奏活動の傍らイベントプロデューサーとしてレクサスコンサート、竹内直スーパージャズライブなどイオン各店での音楽祭、ライブ、そして成田空港オアシスプロジェクトの企画演出制作に携わる。またヤマハのピアノ調律師のライセンスを持ち芝山文化センター、成田国際文化会館等コンサートホールを担当、ピアニスト大原保人に同行しスイス、ニュージーランド、タイ等々世界各国を廻る。かとり蔵ジャズなど地域発展の大規模音楽イベントを立上げる他、小中学生対象の芸術鑑賞会等活動は多岐に渡る。

非営利特別活動法人日本芸術文化協会理事長

吉見 梨奈（よしみ りな）



桐朋学園大学を卒業。
これまでにピアノ、チェンバロ、オルガン、ピアノカでジャンルや場所を問わずコンサートに多数出演。
愛知、静岡、東京、広島、山梨の音楽祭に出演。
レコード、CDのレコーディングにも参加。
テレビドラマや映画の挿入曲の作曲・演奏や、俳優への演奏指導も行き、後進の指導にもあたっている。

石樽 仁恵 (いしぐれ きみえ)



5歳よりピアノを始め、桐朋学園付属子供の為の音楽教室を経て東京音楽大学ピアノ科卒業。
器楽、声楽等の伴奏、アンサンブルなどの他 ブライダル ラウンジ等々で演奏活動中。

海寶 幸子 (かいほう さちこ)



1969年宮城会宮本誠子氏に、1977年沢井箏曲院川村晶子氏に師事。1982年NHK邦楽技能者育成会卒業。

「箏曲NOW」名曲演奏会、サントリーホール、大阪シンフォニーホールなどでの演奏活動のほか、テレビCM(SMBC日興証券ほか)に出演。

また国際文化交流基金、外務省国際交流基金事業などの演奏メンバーとしてオーストラリア各都市、クロアチア、チェコ、スロヴァキア、ハンガリー、マケドニア等々世界各国でのコンサートツアーに参加する。

1999年世界理学学会にて天皇皇后両陛下の御前にて演奏。

2011年ブータン国王・王妃の御前にて演奏。

多忙な演奏活動の傍ら後進の指導にも力を注いでいる

米津 真浩 (よねず まさひろ)



千葉県千葉市出身。千葉県立幕張総合高校を経て、東京音楽大学器楽専攻(ピアノ演奏家コース)卒業。同大学院を首席で修了。大学、大学院在学中特待奨学生として在学。2009年度、同大学ティーチングアシスタント。現在、東京音楽大学非常勤助手。2007年 第76回日本音楽コンクールピアノ部門 第2位入賞。岩谷賞(聴衆賞)を受賞。東京シティ・フィルハーモニック管弦団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉、Gross Vogel Philharmoniker、東京音楽大学ブレイジングオーケストラと共演。ソロ、室内楽、アンサンブル等の演奏活動、音源・記事提供、後進の指導の他、テレビドラマ『花より男子』手の吹き替え、X JAPANディナーショーでピアノを担当する等幅広い活動を行う。これまでに寺田栄子、高梨淳子、村上隆、弘中孝の各氏に師事。また、M.ラエカッリオ、P.ネルセシアン、S.ドレンスキー、A.サッツ、M.ペロフ、D.ヨッフエ、B.リグット、V.リヤードフ、B.ゲツケ、T.ゼリクマン、B.ベトルシャンスキー、P.ドヴァイヨンの各氏に指導を受ける。

武田 将 (たけだ すすむ)



武蔵野音楽大学卒業。

現在フリーの打楽器奏者としてクラシックをはじめ、ジャズ、ポップスなど様々な分野で活動。

スクールコンサート、老人ホームでの演奏から都内ホテル、ラウンジ等でのジャズ演奏、テレビ録音なども経験。

レゲエ・バンド、ヒップホップ・バンドでのパーカッションサポートとしてライブハウスやクラブシーンに於いても活動の場を広げている。

みやまさと

9歳よりフルートを吹く。

上野学園中学校音楽科・高等学校音楽科を卒業。桐朋学園にて学ぶ。

富山新聞社主催“海フェスタ”創作祭最優秀賞受賞。

中学・高校・大学とフルート・ピアノ・ソルフェージュなどのクラシック音楽を専門に学ぶ。

卒業後、クラシック以外のジャンルに興味を持ち、演奏活動をはじめ。

ゲーム用ソフト やCM 音楽 、ドラマの収録に参加。

萩原 よう子 (はぎわら ようこ)



東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。

これまでに作曲を池内政克氏、野田暉行氏、松尾政孝氏に師事。

現在ヤマハミュージックメディアアレンジャー、精華学園高等学校非常勤講師。

その他リトミック、ピアノ講師やレストランなどでBGMピアニストとしても活躍。

伊藤 浩史 (いとう ひろし)



ヤマハ音楽院プロフェッショナルキーボード科にて、作曲アレンジ、演奏を学び、卒業後サポートキーボーディストとフリーアレンジャーを平行して行う。

2009年、2010年にインターネット上で自主制作CDを作成し販売。

2011年、FARM RECORDSより、松咲リエ/ありがとうのコトバをアレンジ、配信する。

ポップス、R&Bなどを得意とし、現在も演奏、作編曲を中心に活動中。

長澤 紀仁（ながさわ のりひと）



東京都出身。ビートルズをこよなく愛した少年時代。その後、ジャズ等、様々な音楽経歴をえて、80年代にブラジル音楽に出会い、そこに自らのメインフィールドを展開させた。日本のブラジル音楽界を代表するギタリストであると同時に、ジャンルの枠にとらわれない音楽活動を行う。2006年、ブラジルのリオデジャネイロにて、Durval Ferreiraのプロデュースでブラジルデビュー。

岩尾 宏（いわお ひろし）



横浜市生まれ。2年間のヨーロッパ留学中に、クラシックギター、フラメンコ・ギターを学ぶ。1989年に帰国後はラテン、ポピュラーなど多数のバンドに在籍し、ステージ経験を積む。近年では「ギターデュオ・アスール」としてアコースティック中心の演奏を行っている。長年の豊富な演奏キャリアを活かし神奈川、東京、千葉の音楽院にてギター科講師をつとめる。1999年よりスタジオ・アスール主宰。